

のびる



令和6年9月2日 発行
渋谷区立神南小学校長 山口 信忠
きこえとことばの教室

〒150-0042 渋谷区宇田川町5-1

TEL:03-3464-0659

FAX:03-3464-0636

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/jinnane/>

TEL:03-3464-4105 (教室直通)

パリオリンピック、パラリンピックでは、相手選手への敬意を忘れず、ひたむきに競技に励む選手の姿に感銘を受けた人も多いのではないのでしょうか。目標に向かって努力することの大切さを感じた人もいるかもしれません。

まだまだ厳しい暑さが残っています。大きな行事に向けて準備が始まる学校も多いと思います。生活リズムを整え、体調管理に気を付け、元気に過ごしましょう。

9月・10月の予定



- 9月 3日(火) 都難言協ブロック研究会
- 18日(水) 専門家診断
- 21日(土) 学校公開・振替指導日



- | | | | |
|-----------|----------------------|--------|----------------------|
| 10月 8日(火) | 前期通級終
都難言協ブロック研究会 | 15日(火) | 後期始業式
都難言協専門研究会 |
| 9日(水) | 前期終業式 | 16日(水) | 後期通級始
新入級児在籍学級訪問始 |
| 10日(木) | 秋季休業日 | | (~11月末) |
| 11日(金) | 秋季休業日 | | |

※予定は変更になる場合があります。

在籍学級担任研修会を行いました

7月3日(水)に、在籍学級担任研修会を行いました。暑い中お越しいただいた先生方、ありがとうございました。先生方から感想をいただきました。

- ・具体的な指導の様子が分かった。
- ・難聴や吃音の子供たちの気持ちを知ることができ、児童の気持ちに寄り添った指導をしたいと思った。
- ・学級で、担任ができることが分かり、参考になった。
- ・入級の仕方など、分からなかったところがよく理解できた。



秋は多くの学校行事が行われます

秋には各校で大きな学校行事が行われます。難聴児が活動の中で感じる難しさと、それに対する配慮や、指導の工夫を例として挙げました。児童自身がどう考えているか、どうしたいか、事前に本人と話す機会を設けていただき、児童の実態に合った対応をしていただけますとありがたいです。きこえの教室でも、行事に向けての事前学習や、主体的に情報を得るための工夫について指導して参ります。

また、児童がお互いを認め合い温かい雰囲気の中で活動できるよう、引き続き学級でのご指導をよろしくお願いたします。

- 運動会では…
- ・徒競走などのスタートの合図が聞こえず、遅れることがある
 - ・表現では、音楽を聞いて動くことが難しい

指導の工夫

- ・スタートの合図を、旗などの目で見て分かるものにする
- ・周りの児童の動きが見えるよう、最前列は避け、2～3列目に並ぶ
- ・ロジャーなどの補聴援助システムを活用する

音楽会では…

①歌唱について

- ・音階の識別が難しく、音程を取ることに、メロディやリズムに合わせることに難しい
- ・みんながどこを歌っているのか分からない

②楽器演奏について

- ・演奏を聞いて覚えることが難しい
- ・自分の演奏している音が分からない、音程の調整が難しい
- ・メロディを聞いて演奏している箇所を探すことが難しい
- ・練習では、いろいろな音が大きな音量で聞こえるため、特にうるさいと感じる

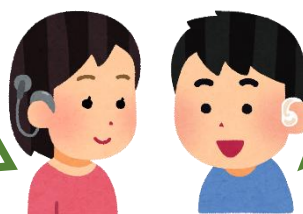


指導の工夫

- ・演奏箇所が分かりやすいよう、板書やプリントなどの視覚的な手掛かりを活用する
- ・音の出だしが分かるような合図を決めておく
- ・話し手や指揮者が見える位置に並ぶ
- ・比較的聞き取りやすく、目で見て分かりやすい楽器などにする
(鍵盤ハーモニカ、打楽器など)
- ・なるべく静かな所で、個別に練習する環境を設ける

運動会の表現では、動き出すタイミングが分からなかったのが、先生にロジャーをつけてもらい、拍を取ってもらいました。動くタイミングが分かり、キョロキョロせずに安心してできました。徒競走では、自分だけでなく、学年みんなが旗の合図で走りました。

～先輩難聴児の声～



音楽会では、事前に歌のプリントをもらい、家でも練習しました。また、指揮の先生や、同じ楽器の人が見えやすい並びにしてもらいました。歌い出しや演奏の始まりのタイミングが分かるようになりました。